

令和7年度プレミアム付デジタル地域商品券発行事業に係る実績について

1. 利用実績と経済効果 (単位:千円)

	申込実績		販売実績		利用実績	最大発行可能額(予算措置額)	
	口数	金額	口数	金額	金額	口数	金額
一般枠	41,048	246,288,000	36,748	220,488,000	219,549,428	50,000	300,000,000
子育て応援枠	1,276	7,656,000	1,228	7,368,000	7,331,065	6,200	37,200,000
計	42,324	253,944,000	37,976	227,856,000	226,880,493	56,200	337,200,000

・「にしわきPayプレミアム」の利用実績は、申込者の約9割が購入し、その経済効果(=デジタル通貨の流通額)は2億2,688万円となった。

・購入者の利用率は99.6%、未利用額は約970千円となった。

2. 「一般枠」の申込・販売実績

	申込者数	申込可能口数	販売申込口数
第1回 販売	4,349	最大4口	17,097
第2回 販売	4,157	最大6口	23,951
一般枠 計	8,506	-	41,048
計(重複を除く)	5,373	-	41,048

販売数		申込受付分		販売実績	
有効販売口数	プレミアム原資額	有効口数	プレミアム原資額	有効口数	プレミアム原資額
50,000	50,000,000	41,048	41,048,000	36,748	36,748,000
			82.1%		73.5%

・実質申込者数は5,373人(12歳以上の市民=申込可能人口の約15.7%)、通算の平均申込口数は「7.64口」となった。

・2回の募集の結果、全体の約6割(3,133人、申込可能人口の9.1%)は1回目・2回目の両方への申込があった。

3. 「子育て応援枠」購入用コード送付者の申込・販売実績

予算枠		送付+付与総数		申込受付分		販売実績	
有効口数	プレミアム原資額	有効口数	プレミアム原資額	有効口数	プレミアム原資額	有効口数	プレミアム原資額
5,700	5,700,000	5,636	5,636,000	1,276	1,276,000	1,228	1,228,000
			98.9%		22.4%		21.5%

・子育て世帯には商品券の購入専用コードを直接送付したものの、申込・販売実績は、対象世帯の約2割強にとどまった。

4. 年代別の申込実績

年代	申込者数	申込者 年齢別割合
10代以下	90	1.7%
20代	258	4.8%
30代	642	11.9%
40代	1,058	19.7%
50代	1,337	24.9%
60代	1,103	20.5%
70歳以上	885	16.5%
合計	5,373	100.0%

・デジタル商品券の年代別申込状況を見ると、50代の申込者をもっとも高かった。

・当初懸念された高齢者層について全年代と比較しても高い割合の申込があった一方で、20代・30代の申込割合が低い結果となった。